



乳房用リング型超音波画像診断装置「COCOLY」販売開始のお知らせ

株式会社 Lily MedTech（本社：東京都文京区、代表取締役：東志保、以下「Lily MedTech」）は、乳房用リング型超音波画像診断装置「COCOLY（ココリー）」について、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（医薬品医療機器等法）」に基づき、2021年4月28日、医療機器製造販売認証（認証番号：303AIBZX00011000）を取得いたしました。2021年5月10日より、国内販売を開始いたします。

本装置はベッド型の検査装置で、受診者がベッド上でうつ伏せになり、ベッド中央にある穴に乳房を片側ずつ挿入すると、穴の中に設置されたリング型振動子アレイが、散乱像再構成技術「リングエコー撮像法」により、乳房を1スライスずつ撮像し、乳房断面の画像を作成します。



乳房用リング型超音波画像診断装置「COCOLY（ココリー）」

散乱像再構成技術「リングエコー撮像法」は、2012年から東京大学大学院工学系及び医学系研究科にて研究されていた技術シーズです。本技術の実用化のために2016年にLily MedTechが設立され、この度、本技術が実装された医療機器の認証取得に至りました。乳がん検診をもっと身近に感じて頂くために、快適で受け心地のよい検査を提供できるよう、検査装置メーカーとして業界をリードしてまいります。

※これは、国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の事業において得られた成果を活用しています。



【株式会社 Lily MedTech について】

女性に優しい乳がん検査を目指す女性起業家による東京大学発のベンチャー企業です。東京大学の研究技術を基に、リング型超音波振動子アレイによる散乱像再構成技術「リングエコー撮像法」を実装した乳房用リング型超音波画像診断装置を開発してまいりました。AIを用いた診断支援ツールの開発も進めており、受診者にとって被ばくリスクや痛みがなく、撮影時の技師のスキルに依存しない、読影の負担が軽減される新たな製品・サービスを提供してまいります。

仕事、恋愛、結婚、出産、育児など、ライフステージにおいて選択肢の多い世代の女性が、乳がんによりその選択肢が奪われないよう、また乳がん罹患前と生活が大きく変わることはないよう、少しでも貢献したいという想いで日々開発を進めています。

株式会社 Lily MedTech

所在地：東京都文京区本郷 7-3-1 東京大学アントレプレナープラザ 701

代表者：代表取締役 東 志保

設立：2016年5月

URL：<http://www.lilymedtech.com/>

【本リリースに関するお問合せ】

株式会社 Lily MedTech 広報担当

Email: pr@lilymedtech.com